

この結縁牌懸仏は、夫々のご家族の先祖代々供養の為に、あるいは講中、参拝団の物故者慰霊の為に、お釈迦様と御信徒の皆様との尊いご結縁のしるしとして、霊名あるいは施主のご芳名を刻み、仏舍利塔内壁面に奉安し、大聖釈尊の聖骨と共に幾久しく供養されるものであります。

**高尾山仏舍利塔
結縁牌懸仏のおすすめ**

高尾山にはタイ王国・王室より授けられた、大聖釈尊の真身骨を奉安してある仏舍利塔があります。そしてその周りを囲むように建立された百観音お砂踏霊場がございます。

御信徒各位には、釈尊との御勝縁を結ばれますよう、仏舍利塔内に結縁牌懸仏（かけぼとけ）をご納仏されることをお勧め申し上げます。



尚、お申し込みの方には「御納仏回向之証」をお授け致します。
(左の写真)



御納仏冥加料
一体 拾万円也

結縁牌懸仏新規奉納者御芳名

川崎市 品部 千津 中央区 鷺谷 眞観
世田谷区 中村 壽文 浦安市 佐藤 学
練馬区 鈴木 良治

(順不同・敬称略)



菅谷執事長により回向文が読み上げられる

お釈迦様と御縁を結び先祖供養
仏舍利塔奉安懸仏総供養法要厳修 (九月十九日)



仏舍利塔内を参拝される御信徒



法要に先立ち法話が行われる



祈りを捧げる職衆・山伏